

## 平成29年度 北海道地域活動振興協会事業実施報告

### 1 地域活動振興事業

#### (1) 普及・啓発事業

##### ① 環境美化運動の推進

北海道クリーン作戦推進会議を構成する関係機関・団体と連携し、「ポイ捨てゼロの日」(H29.4.23、9.24)を設定して環境美化に向けた運動を推進しました。

- ・「ポイ捨てゼロの日」街頭啓発活動の実施  
開催日：平成29年10月12日(木)  
場 所：札幌駅南口広場及びアピア地下街



##### ② 地域活動団体の表彰等

効果的な地域活動の推進を図るため、環境問題、青少年の健全育成や交通安全、健康増進等の活動を推進している全道段階の団体と連携し、相互に事業協賛などを実施しました。

北海道や関係機関が取り組む、まちづくりに関連する表彰に、継続して「北海道地域活動振興協会理事長賞」を提供するなど、各種事業を協賛・後援しました。

##### 【北海道地域活動振興協会理事長賞】

- ・「ごみの散乱防止などに関するポスター及び標語の募集」  
(北海道循環型社会推進課)



##### 【主な協賛・後援】

- ・「わが村は美しく一北海道」運動コンクール(北海道開発局)
- ・全道町内会活動研究大会(北海道町内会連合会)
- ・北海道社会福祉大会(北海道社会福祉協議会)
- ・北海道女性大会(北海道女性団体連絡協議会)
- ・全道青年大会(北海道青年団体協議会)
- ・北海道民生委員児童委員大会(北海道民生委員児童委員連盟)

ほか 4件

③ 地域活動道民大会・研修交流会の開催



全道各地で活動するボランティア活動やコミュニティ運動、NPOなどの地域活動の普及啓発を目的に、道内の中間支援センターと協働で「人の輪を生み出すコミュニケーション術」をテーマに講演を行う地域活動道民大会・研修交流会を開催した。

- 日時：平成29年11月21日（火）
- 会場：釧路市民活動センターわっと  
（釧路市末広町3丁目1番地）

• 内容：【講演】

テーマ：「人の輪を生み出すコミュニケーション術」  
夏川立也 氏（コミュニケーション・プロデューサー）

(2) 情報提供事業

① 地域活動情報

協会の実施する事業概要や事業報告、助成金情報やイベント情報など地域活動に関する情報をホームページに掲載するとともに、ボランティア活動の助成団体を中心とした団体の活動を紹介しています。

道内のボランティア活動の促進を図るため、道民がボランティア活動に興味を持ち参加の契機となるよう、ジャンル別・地域別等の検索システムを搭載したホームページやインターネット上でボランティアの募集情報の充実を図るため、機材整備・環境整備を行うとともに、ボランティア情報の収集・発信のため、団体等の登録・更新を進めました。

また、市町村・社会福祉協議会の賛助会員へのメール配信により協会事業に関する情報の提供及び収集を行った。

② 機関誌等の発行

協会事業の概要や事業報告等を掲載した「北海道地域活動だより」を、助成事業の募集開始時期に合わせ発行し、市町村・関係団体・個人等、賛助会員を中心に配布しました。

また、道内の市民活動の中間支援団体と連携し、道内各地で活動している地域活動を紹介した（平成29年度：オホーツク地域の活動情報）。

- 7月発行：1, 200部（A4・4ページ）



### (3) 支援事業

#### ① 地域活動団体の支援

新しい時代にふさわしいネットワークづくりをめざし、将来まちづくりの中核となつて活動する人材を育成するため、まちづくり推進活動支援事業として自発的・継続的に活動に取り組む団体に対し、活動費の一部を助成しました。

【まちづくり推進活動支援事業】(17団体)

市町村名	団体名・事業名
札幌市	NPO法人 エゾシカネット 「シカ資源を札幌市全区で広める事業」
	NPO法人 NPO推進北海道会議 「社会的インパクト評価の実践による事業活動強化検証事業」
	バルーン戦隊ゴムレンジャー 「第三回琴似バルーンフェスティバル」
	もしも北海道 「もしも北海道2017さっぽろ・おびひろ・あさひかわ」
	ワーカーズ・コレクティブ プランズEPO 「シニアの孤立防止のための地域サロン情報誌「ちさろ」第3号発行」
北広島市	NPO法人 クラーク博士別れの地・久蔵の里普及促進会 「クラーク博士別れの地・久蔵の里普及事業」
	NPO法人 北海道地域政策調査会 「市民公開講座『高齢化とまちづくりの担い手について』」
長万部町	長万部写真道場研究所 「北海道開拓写真 長万部フォーラム」
余市町	余市町都市農村共生・交流促進協議会 「地域資源を活かした都市農村交流拠点『モン・マルシェ』開催」
旭川市	NPO法人 旭川NPOサポートセンター 「出会い応援プロジェクト」
東川市	一般社団法人 ひがしかわ観光協会 「大雪山の『価値』を高め、『活かす』ためのワークショップ」
上富良野町	NPO法人 環境ボランティア野山人 「『民の力でまちおこし』フォーラム」
留萌市	留萌市青少年健全育成推進員協議会 「創立50周年記念事業『宇宙博』」
北見市	NPO法人 耳をすませば 「空き家・空き店舗活用健康コミュニティ推進事業」
遠軽町	えんがるヒンメリ・プロジェクト 「ヒンメリ・フレンドシップ2017inえんがる」
釧路市	くしろ高齢者劇団 「高齢者おひとりさま 繋がり集い」
	釧路シニア劇団「南の風」 「釧路シニア劇団『南の風』定期公演」

## ② ボランティア活動の支援

ボランティア活動の実践団体に対して活動費の一部を助成しました。

・助成団体数：186団体

(圏域別内訳)

圏域	札幌市	道央圏	道北圏	道南圏	十勝圏	根釧圏	オホーツク圏	計
団体数	34	84	19	20	12	12	5	186

また、平成29年8月5日(土)に札幌市で開催された、全道のボランティア関係者が一同に会し研修や交流を図る「ボランティア愛ランド北海道2017」に協賛し、スタッフジャンパーを寄贈しました。

## (4) コミュニティ再生事業

地域における住民の自主・連帯・協働によるコミュニティ再生や、これらを担う人材を育成することを目的に、コミュニティやまちづくり活動、NPOなどの地域活動に関心のある方等を対象に、講座等を開催した。

### ① 豊平商店街振興組合(札幌市)



「豊平商店街振興組合」及び「北海学園大学経営学部菅原ゼミナール」と連携して、豊平商店街と地域住民の交流・ふれあいの機会と豊平商店街における地域コミュニティの活性化及び将来を担う人材の育成を目的に、小学生(保護者含む)を対象に商学連携の「みんなの“豊平商店街”たんけんストーリー」を開催した。

【共催】豊平商店街振興組合

【会場】札幌市豊平区

(豊平商店街振興組合の区域内)

【開催日】平成30年2月24日(土)

【参加人数】30人

### ② 3.11SAPPORO SYMPO実行委員会(札幌市)



「3.11SAPPORO SYMPO実行委員会」と共催で、3.11SAPPORO SYMPO「8年目の3.11」をテーマに東日本大震災、福島第一原子力発電所事故を風化させず、これからにつなげていくこと。3.11での教訓をきっかけにした新しい活動事例や、復興のプロセスからの気づき、学びを道民に伝え、自分たちのまちづくりに活かすことを目的にシンポジウム、ワークショップ、写真・パネル展等を開催した。



【共 催】3.11SAPPORO SYMPO実行委員会

【会 場】札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場

【講師等】

野澤 淳史 氏（日本学術振興会特別研究員）

阿部 聡史 氏（環境デザイナー）

千葉 一 氏（一般社団法人前浜おらほのとおき理事／東北学院大学非常勤講師）

鈴木 玲 氏（北の里浜 花のかけはしネットワーク代表） ほか

【開催日】平成30年3月10日（土）、11日（日）

【参加人数】約1,800人

### ③ 協働の地域づくり講演会（帯広市）



道内におけるさまざまな地域づくり活動をさらに発展・活性化させるために必要なコミュニケーションのスキルアップを図ることを目的に「行動に役立つコミュニケーション」をテーマに講演会を開催した。

【会 場】市民活動プラザ六中

【講 師】夏川 立也 氏

（コミュニケーション・プロデューサー）

【開催日】平成29年11月22日（水）

【参加人数】30人

## （5）理事会・評議員会の開催

### ① 理 事 会

#### ア 第1回理事会

- ・開催日 平成29年5月24日（水）
- ・場 所 札幌市 かでの2・7 10階 1030会議室
- ・報 告 理事長・常務理事の職務の執行状況報告
- ・議 題 平成28年度事業報告（案）について  
平成28年度収支決算（案）について  
平成29年度第1回（定時）評議員会の開催について

#### イ 第2回理事会

- ・開催日 平成30年3月7日（水）
- ・場 所 札幌市 かでの2・7 10階 1040会議室
- ・報 告 理事長・常務理事の職務の執行状況報告
- ・議 題 平成30年度地域活動振興事業計画（案）について  
平成30年度収支予算（案）について  
平成29年度第2回評議員会の開催について

## ② 評議員会

### ア 第1回評議員会

- ・開催日 平成29年6月19日（月）
- ・場 所 札幌市 かでの2・7 10階 1040会議室
- ・議 題 平成28年度事業報告（案）について  
平成28年度収支決算（案）について

### イ 第2回評議員会

- ・開催日 平成30年3月19日（月）
- ・場 所 札幌市 かでの2・7 10階 1040会議室
- ・議 題 平成30年度地域活動振興事業計画（案）について  
平成30年度収支予算（案）について

## 2 北海道立市民活動促進センター事業

北海道の市民活動を促進するため、相談対応、情報の収集・提供、学習機会の提供、人材の育成事業、必要な調査研究事業などを実施し、市民活動を実践している方や市民活動を始めようとする方などが、いつでも、誰でも利用しやすく、また、愛着をもって利用できるよう、市民活動促進センター（以下「センター」といいます。）の管理運営を行いました。

### （１）相談事業

相談員2名を配置し、職員とともに市民活動に関する各種相談に対応しました。

また、会計・税務に関することなど専門的知識が必要となる相談については、それぞれ税理士の専門家に意見を求め対応しました。

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	18	18	14	8	9	17	20	16	20	22	10	16	188件

### （２）情報提供事業

#### ① インターネットにおける情報提供

センターホームページに掲載しているイベントカレンダー及び、図書の閲覧システム、市民活動団体情報検索システムなどの更新をはかり、内容の充実に努めました。

また、市民活動団体情報の提供（市民活動団体データベース情報の運用）、各市民団体が主催するイベント・セミナー、助成金情報、センターが主催する講座等の各種情報の提供に努めました。

市民活動団体情報検索システムに登録している市民活動団体で、Eメールがある団体については、一斉送信による情報提供を行いました。

#### ② 図書等の充実

NPOの実務関係及び活動への支援促進関係、保健・医療・福祉関係など市民活動の促進につながる図書等を購入し、蔵書の充実を図りました。なお、当センターに来所できない方に対しては送料を負担いただくことで貸出に対応しています。

#### ③ 広報活動

センターパンフレット「北海道立市民活動促進センター」を作成し、市町村、各振興局等に送付したほか、センターが主催する講座等の受講者や初めて来所された方々に配布し、センターの施設概要や機能、利用等について周知しました。

また、日本語ボランティア団体が定期的に利用していることにより、外国人の利用者も多いことから、英語、中国語、韓国語、ロシア語のパンフレットも備えています。

情報紙「市民活動情報」は、市民活動の促進に役立つ情報やイベント情報などを主体に7月、11月、3月の年3回発行し、各振興局、市町村、道内外の中間支援組織等に配布しました。（1回5,000部）

なお、この情報紙は、センターホームページで閲覧できます。

#### ④ 利用者満足度調査

アンケート用紙を当センター内に常時設置するほか、講座等の参加者に対しアンケート用紙を配布し利用について調査しました。

### (3) 学習機会の提供事業

学習機会を提供する事業の実施にあたっては、市民活動に関心のある方を対象に、市民活動の基礎的知識の習得と市民活動の実例に触れる講座と位置づけ、市民活動への参加のきっかけづくりを目的に実施しました。

また、市民活動団体の育成を図り、市民活動の促進に資するため、市民活動団体と協力した講座も開催しました。

#### ① NPO法人設立基礎講座（3回開催、参加人数22名）

コミュニティづくりやボランティア活動、NPOなどの市民活動に関心のある方、特定非営利活動法人（NPO法人）の設立を考えている人を対象に、NPOとNPO法人の基礎知識、NPO法人設立に必要な手続き及び書類作成に関する知識の習得を図ることを目的に開催しました。



#### 【開催日・参加人数】

開催日			参加人数
平成29年	7月	13日(木)	4名
平成29年	11月	18日(土)	8名
平成30年	3月	6日(火)	10名
計			22名

#### 【内容】

- ・講義：「NPOの基礎知識とNPO法人設立するための要件や手続きについて」
- ・講師：東田 秀美 氏  
(NPO 法人旧小熊邸倶楽部理事長)



② 公募企画講座（2回開催、参加人数45名）

コミュニティづくりやボランティア活動、NPOなどの市民活動を広く一般に理解していただくことや、市民活動を促進することを目的とした講座やパネル展、展示会などの企画を公募し、採択した市民活動団体と共催で実施しました。



■ 採択される企画書とプレゼンテーションのコツ！

開催日：平成29年10月21日（土）

開催場所：旭川市

旭川市市民活動交流センター CoCoDe

共催団体：NPO法人旭川NPOサポートセンター

参加人数：21名

内容：より説得力のある提案ができるための企画書の書き方とプレゼンテーションのノウハウを学び、助成金申請や受託に向けてスキルアップを図ることを目的に開催

・講演「採択される企画書とプレゼンテーションのコツ！」

講師：中村 領 氏

（株）TRYOUT 代表取締役／中小企業診断士）



■ 「子どもにやさしい空間」研修

開催日：平成29年11月10日（金）

開催場所：札幌市 かでる2・7

共催団体：NPO法人北海道CAPをすすめる会

参加人数：24名

内容：（公財）日本ユニセフが発行したガイドブック「子どもにやさしい空間」をテキストに、①「子どもにやさしい空間」を設置  
・運営する具体的な方法と、②子どもの心身回復、日常生活を取り戻す手助けの方法について学ぶことを目的に開催

・グループディスカッション（計画づくり）

講師：小野 道子 氏

（災害時子どものごころと居場所サポート副代表／東洋大学大学院非常勤講師）

③ 市民活動ステップアップ講座（3回開催、参加人数133名）

市民活動団体のスタッフや関係者などを対象に、団体の抱える課題解決方策や市民活動を進める上で必要な実務について実践に活かせる知識や手法などを具体的に学ぶことにより、市民活動団体の活性化とスタッフ等の能力向上を図ることを目的に開催。



■ 「小規模多機能自治」講演会

～わたしたちのまちを未来へつなげよう！

開催日：平成29年4月7日（金）

開催場所：中標津町

総合文化会館コミュニティホール

共催団体：なかしべつ町民活動ネットワーク

参加人数：83名

内容：中標津町の人口統計や財務情報をもとに、5年後、10年後の町の予想と、島根県雲南市等の事例について紹介し、実際に小規模多機能自治を推進するために必要な具体的な流れについて講義

- ・講演「自治を回復し、まち・むらの力で解決するために～総働と小規模多機能自治のすすめ」

講師：川北 秀人 氏

（IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表）

■ 「市民活動団体を上手に運営するために」

開催日：平成30年1月21日（日）

開催場所：室蘭市 室蘭市文化センター

共催団体：NPO法人室蘭NPO支援センター

参加人数：20名

内容：団体設立から解散まで、事務的な手続きや注意点をおさらいし、団体の運営に資するため開催

- ・講義1「市民活動、初めから終わりまで」

講師：佐藤 隆 氏

菅原 将吾 氏

（NPO法人北海道NPOサポートセンター）

- ・講義2「ミッションが果たすための自己評価」

講師：高木 晴光 氏

（くろす野外計画社代表）





■ 本当に困った！NPOの資金調達

開催日：平成30年3月17日（土）

開催場所：滝川市

滝川市まちづくりセンターみんくる

共催団体：NPO法人空知文化工房

参加人数：30名

内容：市民活動を展開するために必要な資金及び資金調達について、その考え方や方法を学び活動に資するため開催。

・講義「そこが知りたい！NPO資金調達・活用法」

講師：定森 光 氏

（NPO法人北海道NPOサポートセンター事務局次長）

（4）人材の育成に関する業務

NPO法の改正や認証事務の権限委譲などにより、NPO法人及びNPOの各種相談にあっている市民活動中間支援センターの役割が大きくなることが想定されます。道内の市民活動を促進するためには、中間支援センター同士の連携や適切な助言が必要となることから、市民活動推進アドバイザーを委嘱し助言等にあたるほか、スキル向上のための研修会を開催しました。

① 市民活動推進アドバイザーの委嘱

道内の市民活動中間支援センター職員を対象に市民活動推進アドバイザーを委嘱し、地域内のNPO法人設立や組織運営等に関する相談にあたり道内の市民活動の促進に努めた。

・委嘱した市民活動推進アドバイザー

氏 名	中間支援センター名
西 智 規	札幌市市民活動サポートセンター
和 田 亜里紗	函館市地域交流まちづくりセンター
櫻 本 圭 介	旭川市市民活動交流センターCoCoDe
佐 藤 陽 介	釧路市民活動センターわっと
新 谷 利 香	なかしべつ町民活動ネットワーク
甲 谷 千 春	市民活動プラザ六中ソフト事業推進室
宮 川 香 里	登別市市民活動センター
佐 藤 暁	まちづくりスポット恵み野

- ② 中間支援組織研修会（5回開催（30時間）、参加人数94名）  
 市民活動中間支援センター職員、スタッフの能力向上を目的に開催しました。



- 平成29年7月12日（水）
- 参加人数：21名
- ・「会議の進め方」
- ・「ファシリテーション・グラフィック」  
 講師：宮本 奏 氏  
 橋本 正彦 氏  
 （NPOファシリテーションきたのわ）  
 内容：会議の観察、ファシリテーターにチャレンジ
- ・「市民活動プラザ六中ソフト事業推進室の活動報告」
- ・「道立市民活動促進センターの活動報告」



- 平成29年8月9日（水）
- 参加人数：15名
- ・「中間支援センターの広報」  
 講師：吉田 知津子 氏  
 （NPO法人市民活動情報センター・ハンズオン！埼玉副代表理事）  
 内容：伝わる原理、そもそもを考える、チラシのデザイン、広報と広告、6つのDon
- ・「釧路市民活動センターわっとの活動」
- ・「旭川市市民活動交流センター CoCoDe の活動」



- 平成29年9月6日（水）
- 参加人数：14名
- ・「NPOの基礎」
- ・「NPO法人の設立申請書類」  
 講師：東田 秀美 氏  
 （NPO法人旧小熊邸倶楽部理事長）  
 内容：市民活動の基礎知識  
 NPO法人設立の基礎知識
- ・「企業との協働」  
 講師：加納 尚明 氏  
 （NPO法人札幌チャレンジド理事長）  
 内容：企業の動向、CSRの考え方、企業と一緒に考える、企業への提案ワークショップ



■ 平成29年10月26日（木）

参加人数：22名

- 「NPOマネジメント《マネジメントの基礎》」
- 「NPOマネジメント  
《市民活動支援機関に求められるチカラ》」

講師：川北 秀人 氏

（IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表）

内容：講義「NPOの支援は、なぜ、どのように行われるべきか」

NPO支援センターの顧客に提供できている支援？、NPO支援センターの本来の使命は“市民活動の支援”か“地域課題の解決と理想実現”か？、中間支援は2歩先の視野・1歩先のプログラム、支援とは相談対応力・調査情報収集力・編集発信力、コーディネータ力・ネットワーキング力・資源提供力・人材育成力・政策提言力  
ワークショップ



■ 平成29年11月29日（水）

参加人数：22名

- 「ファンド・レイジング」

講師：奥山 大介 氏

牧 伸介 氏

（日本ファンドレイジング協会北海道チャプター）

内容：ファンドレイジングとは、  
ファンドレイジングの範囲  
ファンドレイジングの心得  
ソーシャル・インパクト・ボンド

- 「NPOの会計」

講師：瀧谷 和隆 氏

（税理士、NPO法人APIジャパン理事長）

内容：法人の選択、NPO法人設立後、収支計算書と活動計算書、会計基準 ほか

- 「中間支援組織研修会ふり返り」

進行：宮本 奏 氏

（NPOファシリテーターきたのわ）

内容：この講座に参加しての意見、感想

## ■ 中間支援組織研修会の参加者のご意見・感想等

- 先日開催したセミナーで、参加者の方に配布する資料を作成したのですが、広報講座で学んだ事を意識しながら作成することができたと思います。
- 事業の広報チラシを作成するとき、見た人が一目でどんな内容かわかるように工夫するようになった。
- ファシリテーションは実際にスタッフ間の話し合いや、年に1回開催する主催イベントの実行委員会での会議で用い、有意義な話し合いをすることが出来ました。
- 今までパワーポイントだけで行っていた講座に、ファシリテーショングラフィックで学んだグラフィッカー要素を取り入れて実施した事で、受講者もホワイトボードに書いた要点をメモされ、わかり易かったと好評でした。
- NPO法人設立について相談があるので、役に立っている。
- 会計担当なので、ファンドレイジングと会計が勉強になった。
- 道内各地のNPO、NPOサポートセンター等が集まり知り合う事ができ、お互いに行っている事業や苦労している点等色々参考になりました。
- NPOとして必要な事にひととおり触れており、大変勉強になりました。
- 市民活動をこれから始める人、始めたばかりの人に焦点を当てた事業のコツを学びたい。
- 年間を通じて多くの事業を扱うため、計画の立て方について学びたい。
- 事業の中にはボランティアスタッフと協力して取り組むものがあるため、その人たちがやりがいを感じながら参加できるようなマネジメントの方法を学びたい。

など

③ 中間支援センターへの支援（5組織支援、参加人数92名）

地域の市民活動の促進を図るため、道内の中間支援センターが主催する講座等に対して、要請に応じ経費の一部を負担し支援に努めました。

支援した中間支援センター

- 市民活動プラザ六中ソフト事業推進室（帯広市）  
開催日：平成29年10月26日（木）、11月7日（火）  
場 所：帯広市市民活動プラザ六中  
事業名：レザークラフトワークショップ  
参加者：12名
  
- NPO法人北見NPOサポートセンター（北見市）  
開催日：平成29年11月19日（日）  
場 所：北見市オホーツク木のプラザ  
事業名：住民協働まちづくり実践事例研修会  
参加者：10名
  
- 滝川市まちづくりセンターみんくる（滝川市）  
開催日：平成30年1月20日（土）  
場 所：滝川市まちづくりセンターみんくる  
事業名：みんくるアクション Vol.2  
LGBTを知ろう！「LGBTって、何？」  
参加者：36名
  
- NPO法人くしろ・わっと（釧路市）  
開催日：平成30年1月26日（金）  
場 所：釧路市民活動センターわっと  
事業名：情報漏えいの危機と備え～情報セキュリティの心構えと対策～  
参加者：16名
  
- NPO法人Bonos（釧路市）  
開催日：平成30年2月26日（月）  
場 所：釧路まちなかコンシェルジュくるる  
事業名：ディセントワーク「届ける講座」  
参加者：18名

## (5) 調査研究事業

市民活動に対する一般市民の意識啓発のため、市民活動団体取材し、編集したレポートはセンターホームページで公開するほか、取材した団体及び報道機関などに対し冊子を提供した。

報告書名：活いきまちづくり～北海道の市民活動レポート vol.7

作成数：100部

選定方法：特定非営利活動促進法の別表に掲げる活動に該当する活動から市民活動団体を選定

取材団体：5団体

- ・NPO法人美しい村・鶴居観光協会（観光の振興を図る活動）
- ・NPO法人ワインクラスター北海道（農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動）
- ・NPO法人北方アジア文化交流センターしゃがぁ（国際協力の活動）
- ・NPO法人アグリコミュニティ千歳（経済活動の活性化を図る活動）
- ・NPO法人NPO白老消費者協会（消費者の保護を図る活動）

## (6) 地域住民との協働環境づくりに関する業務

北海道立市民活動促進センターの利用向上を図るため、センター利用者から管理運営について意見を聞き、アドバイスを受けるための「北海道立市民活動促進センター利用者と事務局との意見交換会」を開催しました。

### ① 構成

構成については利用団体及び北海道庁所管課、(公財)北海道地域活動振興協会（以下「協会」といいます。）役職員とし、利用団体代表については、定期的に利用されている団体から選任しました。

利用者の市民活動団体代表	5人（団体）
（日本語の会そら 北海道国際女性協会 北海道リーディングサービスグループ「朗読110番」 ガールスカウト北海道連盟 ヒマラ山の会	）
北海道庁所管課職員（オブザーバー）	1人
協会職員	2人 計8人



② 意見交換会

開催日	内容
平成29年8月30日 (水)	報告：センターの事業概要、利用状況について 意見交換：平成29年度市民活動促進センターの事業について 市民活動促進センターを利用して気になったこと その他（かでの2.7内の公の施設について） 出席者：利用者5人、所管課1人、センター2人 計8人
平成30年3月20日 (火)	意見交換：平成30年度市民活動促進センターの事業について 市民活動促進センターを利用して気になったこと 出席者：利用者4人、所管課1人、センター2人 計7人

(7) 施設利用業務（管理業務実施状況）

① 指定管理業務の基本的な運営方針に基づく指定管理業務の実施状況

ア 開館日及び開館時間

(ア) 開館日：年末・年始（12月29日～1月3日）を除く日

北海道立道民活動センター「かでの2・7」休館日（5月4日・5日）

(イ) 開館時間：平日 午前9時～午後9時

土・日曜日、祝日 午前9時～午後6時

イ 交流コーナー、研修コーナー、情報コーナー、及び作業コーナー

交流・研修コーナー：予約5コーナー、フリー2コーナーを市民団体の打ち合わせや会議、作業などに利用いただきました。

情報コーナー：パソコン3台を設置し、情報の収集や資料作成などに利用いただきました。

作業コーナー：印刷機、丁合機、裁断機を備え、市民活動の資料作成などに貸し出すと共に、作業に支障をきたさないよう機材の保守に努めました。

ウ その他

受付にはAED（自動体外式除細動器）や老眼鏡、外国語のパンフレット（英語、中国語、韓国語、ロシア語）を設置し、高齢者、障害者、外国人への配慮をするとともに、交流コーナーには給湯ポット、メモ用紙、ホワイトボードなどを備え、利用しやすく効果的な施設運営に努めました。

② 組織体制、人員配置、研修等の実績

ア 組織体制及び人員の配置

職員3名、臨時職員5名（うち市民活動相談員2名）の計8名体制で、受付窓口には常時2名を配置し、交流コーナー等の受付や利用案内及び市民活動相談、印刷機等の設備のトラブル対応、給湯サービスなど、スムーズな対応を行いました。

センターの運営については、毎月1回定例会議を開催し、センター運営についての事業進捗状況などを共有するほか、市民活動に関する相談については、実際の相談事例を基に、相談対応に対するレベルアップを図りました。

#### 職員および相談員の体制

役職名	人数	摘 要
事務局次長	1名	
センター所長	1名	
職員	1名	
相談員	2名	市民活動団体所属
臨時職員	3名	事務補助
計	8名	

#### イ 職員研修

職員の資質の向上を図るため、職員研修会を開催するほか、市民活動団体が主催する講座等に参加しました。なお、研修内容については、直近のセンター職員定例会議において参加者が報告し、その情報について共有を図っています。

講座名等	開催日	参加人数	主催者・場所
北海道内での休眠預金等の運用を考える	平成29年 6月28日 (水)	2人	NPO推進北海道会議 北濃健保会館 エルム
普通救命講習	平成29年 7月18日 (火)	1名	道民活動振興センター (かでの2・7) かでの2・7会議室
全道中間支援センター研修	平成30年 3月 8日 (木) 9日 (金)	2名	北海道NPOサポートセンター 市民活動プラザ星園会議室
計		5名	

③ 施設の利用状況

センターの利用状況については次のとおりです。

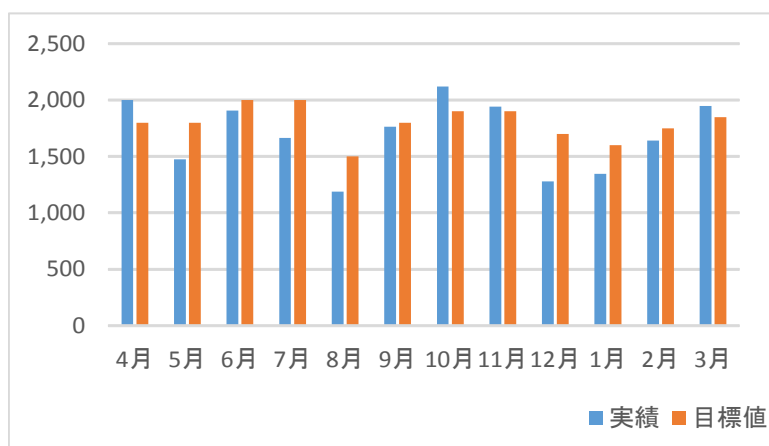
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設の利用者数													
目標値	1,800	1,800	2,000	2,000	1,500	1,800	1,900	1,900	1,700	1,600	1,750	1,847	21,597 人
実績	2,001	1,476	1,906	1,665	1,188	1,765	2,119	1,941	1,280	1,346	1,642	1,949	20,278 人
情報コーナー	139	105	99	92	103	117	131	131	91	89	90	112	1,299 人
図書コーナー	218	185	213	206	190	208	259	215	193	176	205	205	2,473 人
交流研修コーナー	1,203	949	1,305	1,104	671	1,188	1,430	1,244	797	876	1,105	1,325	13,197 人
講座延べ受講者数	83	0	0	46	30	28	44	97	0	0	0	60	388 人
作業室	165	88	121	83	79	93	99	105	79	75	94	94	1,175 人
受付コーナー	175	131	154	126	106	114	136	133	100	108	138	137	1,558 件
相談コーナー	18	18	14	8	9	17	20	16	20	22	10	16	188 件
ホームページアクセス数													
目標値	4,000	4,000	4,000	4,200	4,100	4,200	4,000	4,000	4,500	4,500	4,150	4,240	49,890 件
実績	4,412	3,954	4,276	3,992	4,116	4,179	4,350	4,139	4,476	3,724	6,347	4,219	52,184 件
自主企画事業参加者数													
目標値	0	0	15	40	15	40	15	40	55	30	30	30	310 人
実績	0	0	0	25	15	14	22	75	0	0	0	60	294 人
図書の貸出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 冊
ビデオの貸出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 本
ロッカーの貸出	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228 個
チラシ等の掲示	110	98	79	100	66	85	120	83	61	98	64	111	1,097 種
印刷機(製版枚数)	883	621	593	524	357	382	489	487	258	347	457	704	6,102 枚
複写機(枚数)	794	628	632	825	719	880	796	973	236	390	599	754	8,226 枚

ア 施設利用者数〔目標値 21,597 人、実績 20,278 人、達成率 93.9 %〕

目標値に対して人 1,319 減、93.9 %の達成率でした。

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29計画	1,800	1,800	2,000	2,000	1,500	1,800	1,900	1,900	1,700	1,600	1,750	1,847	21,597
<b>29実績</b>	<b>2,001</b>	<b>1,476</b>	<b>1,906</b>	<b>1,665</b>	<b>1,188</b>	<b>1,765</b>	<b>2,119</b>	<b>1,941</b>	<b>1,280</b>	<b>1,346</b>	<b>1,642</b>	<b>1,949</b>	<b>20,278</b>



・ 前年度との比較

(単位:人)

区分	平成29年度 (a)	平成28年度 (b)	差 (a)-(b)	率 (%)	備考
相談コーナー	188	172	16	109.3%	
交流コーナー	13,197	12,593	604	104.8%	
情報コーナー	1,299	1,088	211	119.4%	
図書コーナー	2,473	2,680	△ 207	92.3%	
作業室	1,175	1,289	△ 114	91.2%	
講座延べ受講者	388	350	38	110.9%	
受付コーナー	1,558	1,796	△ 238	86.7%	
計	<b>20,278</b>	<b>19,968</b>	<b>310</b>	<b>101.6%</b>	

なお、交流コーナーと印刷機は予約制をとっており、利用状況は、1日平均6.5団体となっております。

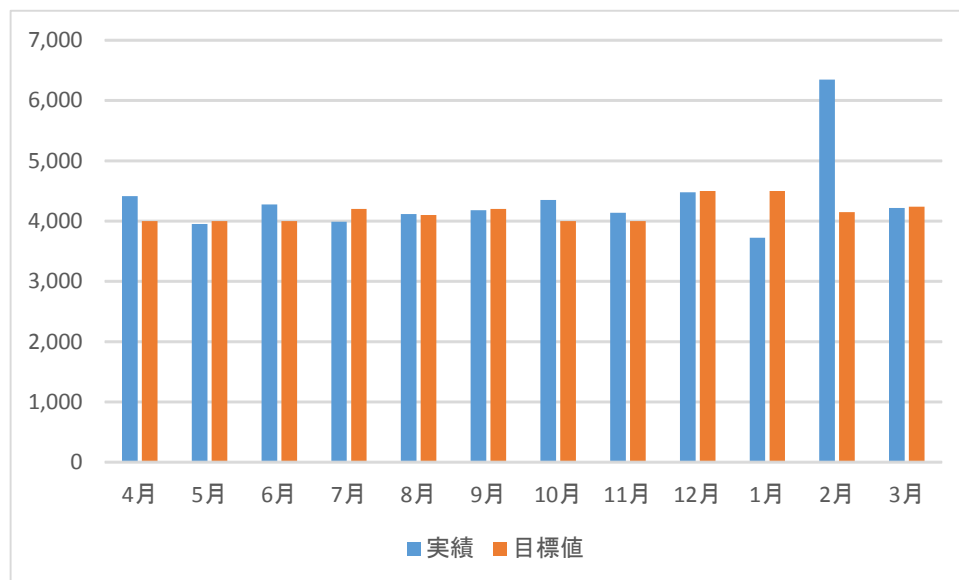
開館日数	延べ利用団体 (交流、印刷分)	稼働率						備考
		交流コーナー			作業室			
		午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	
357	2,335	72.0%	85.7%	36.5%	47.6%	65.3%	28.3%	

イ ホームページアクセス数〔目標値 49,890 件、実績 52,184 件、達成率 104.6%〕

目標値より 2,294 件上回る結果となりました。

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29計画	4,000	4,000	4,000	4,200	4,100	4,200	4,000	4,000	4,500	4,500	4,150	4,240	49,890
<b>29実績</b>	<b>4,412</b>	<b>3,954</b>	<b>4,276</b>	<b>3,992</b>	<b>4,116</b>	<b>4,179</b>	<b>4,350</b>	<b>4,139</b>	<b>4,476</b>	<b>3,724</b>	<b>6,347</b>	<b>4,219</b>	<b>52,184</b>



ウ 講座等受講者数〔目標値 310 人、実績 294 人、達成率 94.8 %〕

区分	NPO 法人設立 基礎講座(3回)	公募企画講座 (2回)	市民活動ステップ アップ講座(3回)	中間支援組織 研修(5回)	計
29計画	90 人	60 人	90 人	70 人	310 人
<b>29実績</b>	<b>22 人</b>	<b>45 人</b>	<b>133 人</b>	<b>94 人</b>	<b>294 人</b>
(内訳)	7月・4人 11月・8人 3月・10人	10月・21人 11月・24人	4月・83人 1月・20人 3月・30人	7月・21人 8月・15人 9月・14人 10月・22人 11月・22人	